

速



北陸中日新聞

報

鳩山首相 退陣

小沢幹事長も辞任へ

普天間、社民離脱で引責

鳩山由紀夫首相(六三)は二日、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の移設問題をめぐる社民党の連立離脱など政権運営の混乱の責任を取り、退陣する意向を表明した。民主党両院議員総会で述べた。小沢一郎幹事長も辞任する。

内閣や党の支持率の低迷で、七月に想定される参院選で改選を迎える議員らの間で退陣論が強まっていた。昨年九月の政権交代から八カ月余りでの退陣となる。



首相公邸前で記者の質問に答える鳩山首相＝2日午前

鳩山内閣は近く総辞職。衆院で多数を占める民主党は後継代表の選出を急ぎ、首相指名を経て政権を維持する方針だ。次期首相候補には、菅直人副総理兼財務相(六三)らの名が挙がっている。